

第23回定例会会議録

- 1 日 時 令和3年11月15日(月)
午前10時00分 開会
午前11時05分 閉会
- 2 場 所 選挙管理委員会室
- 3 出席者 委員長職務代理 市川康憲
委員 岡部健一
委員 渡邊洋
事務局長 渡邊謙吉
次長 織田健一
選挙担当係長 小牧正季
主査 佐藤知洋
- 4 議 題 別紙議題のとおり
- 5 議事経過 裏面のとおり
- 6 特記事項 山内委員長が欠席のため、市川委員長職務代理が議事進行を行った

作成 令和3年11月15日
作成者 佐藤知洋

議 事 録

1 協議事項

- (1) 在外選挙人名簿の登録及び抹消について、事務局長より説明し、資料No. 1のとおり決定した。

2 報告事項

- (1) 令和3年10月31日執行最高裁判所裁判官国民審査投開票結果の訂正について、資料No. 2のとおり事務局長より、最高裁の流れを説明し、併せて今回の顛末について報告した。

なお、各委員より以下の質問及び意見が挙げられた。

- ・最高裁は、小選挙区、比例代表と異なり、集計結果の速報値が開票所において示されていないが、開票録の回示前に立会人及び委員に数値を配付することでミス防止策につながるのではないかと。
- ・開票所が2か所に分かれ人員が手薄となるが、指揮監督者と確認体制は堅持しなければならない。また、手処理による票が想定よりも多くなったことで、速報及び開票録等の資料の確認体制が崩れたのであれば、読取機で最高裁の×を集計できなかった票が多数発生した原因について、販売業者に確認をすること。
- ・責任の所在は選挙管理委員会となる。そのため、選挙管理委員会として、再発防止策を公表すべきではないかと。

事務局長より、本件の責任は選挙管理委員会ではなく法的に云えば開票管理者である旨説明した。また、二子玉川まちづくセンターにおける期日前投票所の投票箱の設置間違いも含め、ミスの原因はシステムとかの仕組みではなく単純な人的な確認ミスであり、公表しても確認の徹底に尽きるため、公表は必要ないと考えている。むしろ、再発防止の改善策を今後の委員会において報告するので検証いただきたい旨、また、最高裁については、次回が先の話なのでお時間をいただきたい旨説明した。

- (2) 衆議院（小選挙区選出）議員選挙における年代別投票率について、資料No. 3-1及び3-2のとおり報告した。また、資料No. 3-2及び3-3を比較し、今年7月執行の東京都議会議員選挙より高齢者の投票率が上昇した旨併せて説明した。

令和3年11月15日

第23回定例会議題

1 協議事項

- (1) 在外選挙人名簿の登録及び抹消について（資料No. 1）

2 報告事項

- (1) 令和3年10月31日執行最高裁判所裁判官国民審査投開票結果の訂正について
（資料No. 2）
- (2) 令和3年10月31日執行衆議院（小選挙区選出）議員選挙における年代別投票率について
（資料No. 3）

3 その他

- (1) その他

◆次回定例会等の日程・・・出席者・開催時間にご注意ください。

11月25日（木） 全委員 午前10時00分～ 選挙管理委員会室

第24回定例会

【主な議題（予定）】

- ・令和3年10月31日執行衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査における区民の声について